



春のホットケーキ

by Nami Sasaki

なが なが さき ちい ひかり み ひかり あたた あか
長い長いトンネル¹の先²に、小さな光が見えました。その光は暖かくて、明
るくて、良いにおい³がしました。シマリス⁴くんは、その光に向かって⁵走り出
しました。だんだん光が大きく、そして強くなって…

め さ へや まど あか
はっと⁶目を覚ます⁷と、そこはシマリスくんの部屋でした。窓からは明るい
たいよう み とり たの な
太陽が見え、鳥たちが楽しそうに鳴いて⁸いました。

ほる
「ああ、あれは春だったんだ。」

とお と お
シマリスくんは大きなあくび⁹をすると、ベッドからぴよんと飛び下りました。

ほる ほる なが ふゆ お い ほる
「春だ春だ！ついに長い冬が終わったぞ！うーん、良いにおい！春のにおい

お
だ！シマリスちゃんは、もう起きたかな¹⁰？」

そと で もり ほる せかい
外へ出ると、森はもうすっかり春の世界¹¹になっていました。

ゆき か みどりいろ くさき まわ
雪はなくなり、代わり¹²に緑色の草木の周り¹³を、ちょうちょ¹⁴がひらひら¹⁵と

はな
ダンスをしていました。カラフルな花がとてもきれいでした。

き き あいだ と いえ む
木と木の間をぴよんぴよん¹⁶飛んで、シマリスちゃんの家へ向かいました。

ほる ほる き
「シマリスちゃん！春だよ！春が来たよ！」

「おはよう、シマリスくん。」

ねむ こえ あ
まだ眠そうな声がして¹⁷、ドアが開きました。

1 トンネル: Tunnel

2 さき: hier: Ende

3 におい: Geruch

4 シマリス: Streifenhörnchen (hier ein Name)

5 むかう: losgehen auf

6 はっと: plötzlich (für aufwachen oder bemerken)

7 めをさます: aufwachen

8 なく: singen (Vögel)

9 あくびをする: gähnen

10 かな: ich frage mich, ob...

11 せかい: Welt

12 かわりに: stattdessen

13 まわり: Umgebung, Nähe, Nachbarschaft

14 ちょうちょ: Schmetterling

15 ひらひら: flatternd

16 ぴよんぴよん飛ぶ: herumspringen

17 こえがする: eine Stimme hören

「おはよう！^{ひさ}久しぶり^{げんき}¹⁸！元気だった？」

「うん、^{ねむ}けどまだ眠いわ…^{なか}お腹も空いたし。」

その時、^{とき}シマリスくんのお腹がぐーっと鳴りました。

^に二匹^{ひき}¹⁹は^{わら}クスクス²⁰と笑うと、

「^{なに}何か食べようよ！^{なに}何が食べたい？」

^いと言いました。

「うーん…^たホットケーキ²¹！ホットケーキが食べたいな！」

「^{はる}ホットケーキか！^ひいいね！^た春のお日さまみたいにまんまるで、ふわふわで、
あったかいホットケーキを食べようよ！」

「^{もり}でも森のカフェは^しきつとまだ閉まってるわ。^{じぶん}自分たちで^{つく}作らなきゃ。」

「^{ざいりょう}そうだね…でも材料²²がないね。」

シマリスちゃんは、^{すこ}少し^{かんが}考えると、^{わら}にっこりと笑っ^いて²³言いました。

「^{だいじょうぶ}大丈夫！^{かんが}いい考えがあるわ！」

シマリスちゃんは、^{ちか}近くの^は葉っぱ²⁴を^{まい}5枚^と²⁵取って、^{なに}何か^かを書きました。

^{はる}春のホットケーキパーティー

^ひお日さまみたいにまんまるで、ふわふわで、あったかいホットケーキを作ろう！

^{にちじ}日時：^{きょう}今日

^{ばしょ}場所：^{いえ}シマリスくんの家

^{ねが}お願い：^{ざいりょう}材料^もを持ってきてください

18 ひさしぶり: lange nicht gesehen!

19 ひき: Zählwort für kleine Tiere

20 クスクスと笑う: kichern

21 ホットケーキ: Pfannkuchen

22 ざいりょう: Zutaten

23 にっこりと笑う: lächeln

24 はっぱ: Blatt (vom Baum)

25 まい: Zählwort für dünne Dinge (Papier etc.)

「ね？葉っぱの招待状²⁶よ！」

「これをどうするの？」

「いいから²⁷付いて来て²⁸！カシの木²⁹に行くわよ。」

シマリスくんたちは、大きなカシの木にやって来ました。一番上まで登ると、春の森がよく見えました。

シマリスちゃんは大きく息を吸うと、

「春風さーん！！」

と呼びました。

さわさわ³⁰と葉っぱが揺れて³¹、春風さんがやって来ました。

「やあ、シマリスくん、シマリスちゃん。久しぶりだね！」

「おはよう、春風さん！」

二匹は元気に答えました。

「あのね、お願いがあるの。今日ホットケーキパーティーをやるから、森のみんなにこの招待状を届けて³²欲しいの。」

「ホットケーキ？」

春風さんは不思議³³そうに聞きました。

「うん、僕たち、冬の間寝ていたから、お腹がペコペコ³⁴なんだ。」

「森のみんなとホットケーキを作りたいの。お日さまみたいにまんまるで、ふわふわで、あったかいホットケーキ。」

「それは素敵³⁵なアイデアだね。分かったよ。僕に任せて³⁶！」

26 しょうたいじょう: Einladungskarte

27 いいから: hier: "du wirst schon sehen"

28 ついてくる: mitkommen, mitgehen

29 カシのき: Eichenbaum, Eiche

30 さわさわ: raschelnd, rauschend

31 ゆれる: schwanken, schaukeln

32 とどける: schicken, senden

33 ふしぎそうに: verwundert; ふしぎ: Wunder, Mysterium, Rätsel

34 おなかがペコペコ: Hunger haben (eher für Kinder)

35 すてき: großartig, toll, fabelhaft

36 まかせる: etw. jemandem überlassen/anvertrauen

「ありがとう、春風さん！」

「後で僕も行っても良い？」

「もちろん！」

「じゃあ、またあとでね！」

春風さんは葉っぱを持って、ぴゅっと³⁷行ってしまいました。

「さあ、お家に帰って、みんなが来るのを待ちましょう。」

シマリスさんの家に着くと、二匹はお茶をいれて³⁸、テーブルに座りました。

みんな来てくれるかな³⁹？

コンコン。

ノック⁴⁰の音⁴¹が聞こえました。

「まあ、早いわね。もうお客さ⁴²んよ。」

「はい、今行きます！」

シマリスくんはドアを開けました。そこにはうさぎ⁴³さんが立っていました。

「おはよう、シマリスくん！ 招待状 ありがとう。」

「おはよう、うさぎさん！ 来てくれてありがとう。」

「招待状 をもらってすぐに、急いで⁴⁴走ってきたよ。もうみんな来てる？」

「ううん、うさぎさんが最初⁴⁵のお客さんだよ。さあ、入って。」

小さなお家の中に、ぴよんぴよん⁴⁶とうさぎさんが入って来ました。

「あら、うさぎさんだったの！おはよう。」

37 ぴゅっと: pfeifend (lautmalerisches Wort)

38 入れる: hier: (Tee) machen

39 かな: ich frage mich, ob

40 ノック: "knock", anklopfen

41 おと: Ton, Geräusch

42 おきゃくさん: Gast (auch: Kunde)

43 うさぎ: Hase

44 いそいで: eilig, schnell

45 さいしょ: der Erste, der Allererste

46 ぴよんぴよん: hier: hoppelnd (lautmalerisches Wort)

「おはよう、シマリスちゃん。僕はにんじん⁴⁷を持って来たよ。」

「にんじん？」

「うん、お日さまのホットケーキを作るなら⁴⁸、オレンジ色にしなくちゃ！」

「まあ、素敵！ありがとうございます、うさぎさん。」

コンコンコンコンコン。

つぎ おきゃく き
次のお客さんがやって来ました。

「はい、今行きます！」

ドアを開けると、めんどり⁴⁹さんが立っていました。

「おはよう、シマリスくん！招待状^{しょうたいじょう}ありがとうございます。」

「おはよう、めんどりさん！来てくれてありがとうございます。」

「もうみんな来てる？めんどりなのに、寝坊^{ねぼう}⁵⁰しちゃった。」

だいじょうぶ
「大丈夫！まだうさぎさんだけだよ。」

よ あさいちばん たまご も き つく おい
「良かった！朝一番の卵を持って来たよ。ホットケーキを作るなら、美味し

たまご つか
い卵を使わなきゃ。はい、どうぞ。」

「わあ、美味しそう！ありがとうございます、めんどりさん。さあ、入って。」

コンコン。

きやく き
次のお客さんがやって来ました。

「はい、今行きます！」

ドアを開けると...誰もいませんでした。

「あれ？どなたですか？」

シマリスくんは、きよろきよろ⁵¹とお客さんを探しました⁵²。

「ここです！シマリスさん！ここです！」

47 にんじん: Karotte

48 なら: falls, wenn

49 めんどり: Henne, Huhn

50 ねぼうする: spät aufstehen

51 きよろきよろ: unruhig herumblicken

52 さがす: suchen

ちい こえ み まえ と
小さな声⁵³がして、よく見ると、ハチさんがドアの前を飛んでいました。

「ハチさん！ごめんね、気がつか⁵⁴なかった！来てくれてありがとう。」

しょうたいじょう じょおう とど
「招待状⁵⁴、ありがとうございます。女王さま⁵⁴に、はちみつ⁵⁵を届けなさい
い はるいちばん
と言われました⁵⁶。春一番のはちみつです。どうぞ。」

おい はい はい
「わあ、美味し⁵⁷そう！ありがとう、ハチさん。さあ、入⁵⁸って、入⁵⁸って。」

ドンドン⁵⁷！

つぎ きやく き
次のお客⁵⁹さんがやって来ました。

いまい
「はい、今行⁶⁰きます！」

あ おお た
ドアを開けると、大きなうし⁵⁸さんが立⁶¹っていました。

しょうたいじょう
「おはよう、シマリスくん！招待状⁶¹ ありがとう。」

き
「おはよう、うしさん！来てくれてありがとう。」

しんせん ぎゅうにゅう も おい
「新鮮な⁵⁹牛乳⁶⁰を持ってきたよ。美味しいよ。」

「わあ、ありがとう、うしさん。」

き
リビングから、シマリスちゃんがやって来ました。

「おはよう、うしさん！」

たの
「おはよう、シマリスちゃん。ホットケーキ、楽しみ⁶¹だね！」

わたし なか いえ なか
「うん、私⁶¹もうお腹⁶¹ぺこぺこ！あのね、うしさん、家の中はせまくて、もう
はい そと おも はこ
入れないの。お外⁶¹でパーティーをしようと思う⁶¹んだけど、テーブル⁶¹を運⁶⁰んで
くれるかしら⁶¹？」

そと てんき
「いいよ。外⁶¹はいい天気⁶¹だもんね！」

53 ハチ: Biene

54 じょおう(さま): Königin

55 はちみつ: Bienenhonig

56 言われる: Passiv von 言う, "mir wurde gesagt"

57 ドンドン: Geräusch von dumpfem, schwerem Klopfen (lautmalerisches Wort)

58 うし: Kuh

59 しんせん: frisch

60 はこぶ: tragen, bewegen, transportieren

61 かしら: hier: Fragewort (Frauensprache)

こうして⁶²、みんなはホットケーキを作り始めました。
大きなボールに、にんじんをすって、卵^{たまご}を割って^わ⁶³、はちみつと牛乳^{ぎゅうにゅう}を入れました。シマリスくんとシマリスちゃんが、一生懸命^{いっしょうけんめい}⁶⁴スプーンでかき混ぜました^ま⁶⁵。ぐるぐるぐるぐる⁶⁶。

「わあ、良いにおい！」

「美味しそう！」

みんなはボールの周りに集まって^{まわ}^{あつ}⁶⁷、ニコニコしながら言いました。すると^い⁶⁸そこへ、ピンク色の花びらが一枚落ちました。

そう、春風さんの登場^{はるかぜ}^{とうじょう}⁶⁹です。

「やあ、みんな！遅れて^{おく}⁷⁰ごめんね。ホットケーキはもう焼けた^や⁷¹？」

「春風さん！ううん、まだだよ。」

「春風さんは、何を持って来てくれたの？」

「僕はお花を持ってきたよ。パーティーだから、可愛くしなくちゃ！」

そう言うと、春風さんはふーっと息を吹いて、ピンクや白、黄色、水色^{みずいろ}⁷²の花びらを飛ばしました^と⁷³。

さあ、これでホットケーキパーティーの準備が出来ました…とりたいところ^{じゅんび}^{でき}^い⁷⁴ですが、あれ？まだ何かが足りません^{なに}^た⁷⁵ね？

62 こうして: hier: und dann...

63 わる: hier: (Eier) zerteilen

64 いっしょうけんめい: mit ganzer Kraft, mit ganzer Energie

65 まぜる: umrühren, vermengen

66 ぐるぐるぐる: Geräusch des Umrührens

67 (Im Kreis) um etw. herum versammelt sein

68 すると: dann, darauf

69 とうじょう: der Auftritt

70 おくれる: sich verspäten

71 やける: hier: backen

72 みずいろ: Himmelsblau (wörtlich: Wasserblau)

73 とばす: fliegen lassen

74 と言いたいところですが: ... das würde ich gerne sagen, aber...

75 足りない: fehlen

その時ときです。森もりの中なかから小ちいさな女おんなの子こが歩あるいてきました。

「おはようございます、森もりのみなさん。」

女おんなの子こは丁寧ていねい⁷⁶に挨拶あいさつ⁷⁷をあいさつつすると、ぴよこん⁷⁸とお辞儀じぎ⁷⁹をしました。

「おはよう。」森もりのみんなも挨拶あいさつをあいさつつしました。

「君きみは誰だれ? 迷子まいご⁸⁰になっなったの?」

春風はるかぜさんが、心配しんぱいそうきに聞ききました。

「私わたし、けい子こ。たんぽぽ⁸¹を飛とばして遊あそんでいたら、風かぜに乗のって、この葉はっぱとが飛とんできたの。」

春のホットケーキパーティー

お日ひさまみたいつくにまんまるで、ふわふわで、あったかいホットケーキを作つくろう!

日時にちじ: 今日きょう

場所ばしょ: シマリスくいえんの家

お願いねが: 材料ざいりょうを持もってきてください

「あっ!」春風はるかぜさんが驚おどろいてさけ叫さけびました⁸³。

「いち、に、さん、し…本ほん当とうだ! 四よん匹びきしか⁸⁴いいない! 僕ぼく、途とちゅう中ちゅうで⁸⁵ 招しょう待たい状じょうを落おとした⁸⁶んだ!」

「あらあら⁸⁷。じゃあ、けい子こちゃんごにんめが五ご人にんめ目めのお客きやくさんね。」

76 ていねいに: höflich

77 あいさつをする: grüßen

78 ぴよこん: "Geräusch" beim Verbeugen; (niedlich)

79 おじぎ: Verbeugung, Verneigung

80 まいごになる: sich verirren, vom Weg abkommen

81 たんぽぽ: Löwenzahn

82 おどろく: erstaunt sein

83 さけぶ: rufen (auch: schreien)

84 しか...ない: nicht mehr als..., bloß

85 とちゅうで: unterwegs, auf halbem Weg

86 おとす: etw. fallen lassen

87 あらあら: (beschwichtigend)

シマリスちゃんはニコニコしながら言いました。

「本当？ 私わたしもホットケーキ、食べても良いの？」

けい子ちゃんこは、びっくりして聞きました。

「もちろんだよ！ さあ、そこに座すわって。」

「あのね、私わたし、材料ざいりょう持もって来たの。もしかしたら⁸⁸、私わたしもパーティーに行けるかなって思おもって。」

そう言いって、けい子ちゃんこが取り出とした⁸⁹のは、小麦粉⁹⁰の入いった大きな袋⁹¹でした。

「いただきまーす！」

ろっぴきろっぴき どうぶつどうぶつ はるかぜはるかぜ ひとりひとり おんなおんな ここ おおおお こえこえ もりもり ひびひび
六匹の動物たちと春風さん、それに一人の女の子の大きな声が、森に響きました⁹²。

お皿さらの上うえには、ホットケーキのタワー⁹³が出来ていました。

太陽たいようみたいにまんまるで、ふわふわで、あったかいホットケーキ。

みんなつくで作はったホットケーキは、春の味⁹⁴がしました。

88 もしかしたら: möglicherweise, vielleicht

89 とりだす: entnehmen, hier: hervorholen

90 こむぎこ: Weizenmehl

91 ふくろ: Tasche, Tüte, Sack

92 ひびく: erschallen, laut hörbar sein

93 タワー: "tower", Turm

94 あじ: Geschmack, Aroma